

目次

《概要》

- 地域の概要 1
- 組織機構図 1
- 耕地面積と農家数 2
- 主要作物の生産状況 2
- 漁港漁勢調査一覧表 3
- 令和元年度事業別総括表 4
- 農業農村整備事業 市町村別整備実績 4
- 令和元年度事業費構成比率 4
- 《事業地区一覧表》
- 農業農村整備事業 5
- 漁港漁場海岸整備事業 10
- 人材育成と施設保全活動の支援 13

《市町村の紹介》

- 市町村の紹介 15
- 《事業地区位置図》
- 北部管内全体 19
- 国頭村 21
- 大宜味村・東村 23
- 今帰仁村・名護市 25
- 伊江村・本部町 27
- 恩納村 29
- 金武町・宜野座村 31
- 伊平屋村・伊是名村 33

地域の概要

本地域は、沖縄本島北部地域の名護市・国頭村・大宜味村・東村・今帰仁村・本部町・恩納村・宜野座村・金武町と離島の伊江村・伊平屋村、伊是名村の1市2町9村からなる。

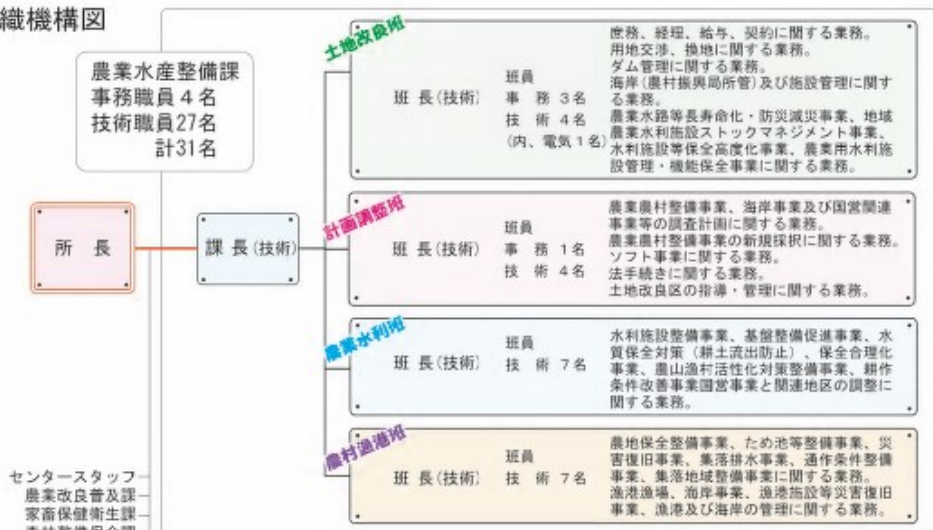
面積は本県総面積の約36%にあたる825.4km<sup>2</sup>であり、山地が多く、一般に耕地は小規模な団地で海岸沿いに分布している。耕地面積は7,340haで耕地率が約8.9%で県全体の耕地面積に占める割合は約19.3%となっている。

本地域の気候は年平均気温23.0℃、年平均降水量2,223mmである。土壌は、大部分が国頭マージで、土性は鮮やかな赤色を呈した酸性土壌で降雨により浸食を受けやすい。また、本部半島、伊江村及び恩納村の一部で島尻マージ、低平地において沖積土壌が分布する。

農業は、畑作ではさとうきび、野菜、花き、パイナップルが主要作物となっているが、近年は果樹栽培が増えている。また、水稻は伊平屋村、伊是名村及び本島の一部で作付けされている。営農形態は土地利用型から集約栽培型へと移行しつつある。

水産業については水産資源の開発利用を目的として、周辺海域には漁礁が設置され、沿岸魚類などの養殖場が造成されている。水産業の基本施設となる漁港については、28港が漁港指定を受けている。

組織機構図



耕地面積と農家数

市町村名	項目	総面積 (ha)	耕地面積 (ha)	耕地率 (%)	耕地の内訳 (ha)		総人口 (人)	世帯数 (戸)	専業別農家数		
					水田	畑			計	専業	兼業
国頭村		19,480	616	3.2	7	609	4,871	2,380	232	126	106
大宜味村		6,355	292	4.6	10	282	3,127	1,656	170	107	63
東村		8,188	423	5.2	—	423	1,804	922	159	64	95
今帰仁村		3,993	849	21.3	—	849	9,494	4,316	445	286	159
本部町		5,435	602	11.1	5	597	13,348	6,253	280	146	134
名護市		21,090	1,480	7.0	26	1,454	62,840	29,174	882	488	394
恩納村		5,083	342	6.7	9	333	10,937	5,098	280	129	151
宜野座村		3,130	473	15.1	0	473	5,999	2,396	228	101	127
金武町		3,784	295	7.8	76	219	11,524	5,315	224	141	83
伊江村		2,278	1,090	47.8	—	1,090	4,596	2,218	360	241	119
伊平屋村		2,182	333	15.3	117	216	1,258	593	102	29	73
伊是名村		1,542	541	35.1	55	486	1,481	792	172	61	111
北部地域		82,540	7,340	8.9	305	7,030	131,279	61,113	3,534	1,919	1,615
沖縄県		228,098	38,000	16.7	822	37,200	1,471,536	643,056	14,241	7,497	6,744

※総面積は、平成29年10月1日時点の国土地理院調査による。 ※総人口及び世帯数は、平成30年1月1日現在の住民基本台帳による。  
 ※耕地面積は、平成30年農林水産省耕地面積調査による。 ※専業別農家数は、2015年農林業センサスによる。

主要作物の生産状況

市町村名	項目	さとうきび (平成29/30年産)			パイナップル (平成28年産)		水稻 (平成30年産)		花き類 (平成28年産)	
		収穫面積 (ha)	反収 (kg/10a)	収穫量 (t)	収穫面積 (ha)	収穫量 (t)	作付面積 (ha)	収穫量 (t)	作付面積 (a)	出荷量 (千本)
国頭村		89	4,307	3,814	32	453	X	X	1,760	3,439
大宜味村		21	3,628	752	1	8	1	2	813	2,262
東村		10	3,233	315	52	1,467	—	—	931	598
今帰仁村		136	4,076	5,555	8	321	—	—	8,423	31,608
本部町		70	3,858	2,692	0	4	—	—	2,810	9,665
名護市		361	4,601	16,596	12	345	43	124	5,978	17,514
恩納村		105	3,991	4,185	1	3	12	23	6,406	18,796
宜野座村		131	4,401	5,757	14	188	X	X	1,135	2,569
金武町		42	4,235	1,760	5	37	57	140	3,366	7,246
伊江村		78	6,180	4,806	—	—	—	—	9,397	35,884
伊平屋村		157	3,423	5,367	—	—	54	179	0	0
伊是名村		388	5,172	20,072	—	—	46	205	0	0
北部地域		1,586	4,520	71,671	126	2,826	214	678	41,019	129,581
沖縄県		13,809	5,567	788,675	250	4,756	716	2,200	89,203	300,812

※沖縄県農林水産部(畜産農産課、園芸振興課)、農林水産省調査による。  
 ※統計数値の中には、四捨五入の関係で、計と内訳が一致しない場合がある。  
 ※統計表中に使った符号は次のとおり。  
 ※「—」調査は行ったが事実のないもの、「0」表示単位に満たないもの、「X」秘密保護上統計数値を公表しないもの。



パイナップル



キク類



水田



お茶畑

# 漁港港勢調査

概要  
漁港の概要

## 漁港港勢調査(平成29年)

No.	漁港名	管理者	漁港種類	市町村名	登録漁船(動力)		利用漁船(動力)		属地		属人漁獲量(t)	経営体数(戸)	組合員数(人)	
					隻数(隻)	総トン数	隻数(隻)	総トン数	陸揚量(t)	金額(百万円)				
1	辺土名	県	4	国頭村	43	119.3	69	203.2	47.5	41	47.5	32	34	
2	名護			名護市	93	301.5	141	479.3	202.8	191	144.0	63	69	
3	宜名真			国頭村	9	32.3	40	122.5	9.2	6	9.2	6	6	
4	安田			国頭村	43	128.8	87	311.8	32.5	32	32.5	17	20	
5	東	市町村	1	東村	24	40.9	24	40.9	51.5	26	51.5	1,080	19	
6	慶佐次			東村	20	64.2	20	64.2	35	26	35	11	12	
7	汀間			名護市	49	179.9	91	259.4	76.6	65	76.6	26	27	
8	辺野古			名護市	34	53.4	37	56.7	42.2	12	42.2	18	20	
9	宜野座			宜野座村	50	65.8	51	66.2	120.9	28	120.9	41	52	
10	漢那			宜野座村	44	122.7	53	134.1	210.5	56	210.5	32	50	
11	真栄田			恩納村	48	78.5	48	78.5	119.1	61	119.1	27	48	
12	前兼久			恩納村	115	215.8	115	215.8	437.2	150	436.3	55	100	
13	恩納			恩納村	52	140.2	53	142.1	309.7	108	309.4	20	50	
14	瀬良垣			恩納村	40	67.1	40	67.1	42.3	12	43.5	12	57	
15	許田			名護市	21	50.6	21	50.6	13.4	5	13.4	5	5	
16	浜崎			本部町	35	88.6	35	88.6	85.7	25	85.7	64	64	
17	具志	伊江村	73	300.5	74	307.9	318.5	270	356.8	54	69			
18	西崎	伊江村	10	41.7	10	41.7	6.0	1	12.1	6	11			
19	新里	本部町	51	110.3	51	110.3	86.3	29	86.3	59	59			
20	運天	今帰仁村	45	74.5	116	196.0	132.1	77	98.3	80	80			
21	古宇利	今帰仁村	52	102.8	71	121.5	71.0	30	104.8	32	33			
22	原我地	名護市	37	64.1	37	64.1	4.8	5	4.8	21	22			
23	神尾次	名護市	42	91.0	42	91.0	12.8	14	12.8	31	32			
24	塩原	大宜味村	25	27.7	26	28.1	5.7	6	4.7	7	18			
25	国頭浜	国頭村	18	14.8	51	160.1	6.5	5	6.5	9	9			
26	伊是名	伊是名村	55	101.7	55	101.7	1,811.9	338	1,811.9	30	127			
27	伊平屋	伊平屋村	41	111.4	51	155.6	496.4	153	496.4	27	59			
28	田名	伊平屋村	21	49.9	27	76.8	268.1	73	268.1	17	28			
北部計					28港	1,190	2,840.0	1,536	3,835.8	5,036.2	1,845	5,040.8	1,882	1,180
県漁港計					87港	4,426	14,964.9	6,392	23,044.9	33,186.8	14,958	29,466.4	3,460	4,664

※沖縄県農林水産部漁港漁場調査による  
※漁港の種類とは次のとおり。  
・第一種漁港とは、その利用の範囲が地元の漁業を主とするもの  
・第二種漁港とは、その利用の範囲が第一種より広く、第三種に属さないもの  
・第三種漁港とは、その利用の範囲が全国的なもの  
・第四種漁港とは、離島その他地処にあつて漁業の開発又は漁船の避難等に特に重要なもの



辺土名漁港(国頭村)



名護漁港(名護市)



宜名真漁港(国頭村)



安田漁港(国頭村)

# 令和元年度事業別総括表/市町村別整備実績

概要  
令和元年度 事業費

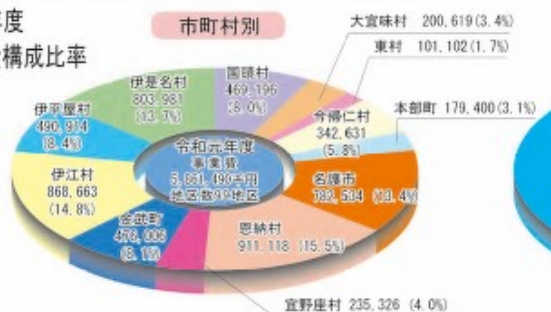
## 令和元年度事業別総括表

区分	県営事業			団体営事業			
	事業名	地区数	元年度事業費	事業名	地区数	元年度事業費	
農業農村整備事業	水利施設整備事業(かんがい排水事業)	4	428,750	団体営農地保全事業	4	207,123	
	県営水質保全対策事業(耕土流出防止型)	2	165,000	団体営ため池等整備事業	2	65,500	
	県営農地保全整備事業	1	120,000	団体営水質保全対策事業	1	63,000	
	県営ため池等整備事業	2	240,000	農業集落排水事業	8	1,218,258	
	水利施設等保全高度化事業(風幹水利施設保全型)	1	95,000	農業集落基礎・再編整備事業	1	140,000	
				農業水防等長寿命化・防災減災事業(農業水利施設保全合理化事業)	6	205,265	
				農地耕作条件改善事業	4	176,602	
				農業基盤整備促進事業	5	469,757	
				適作条件整備事業(点検診断)	1	9,400	
				地域農業水利施設ストックマネジメント事業	2	41,000	
(ハード事業) 小計			10	1,048,750	(ハード事業) 小計	34	2,595,905
ふるさと農村活性化基金事業	3	998	風幹水利施設管理事業	1	83,767		
県単・国営土地改良施設管理費	1	19,864	中山間地域等直接支払交付金	3	26,547		
			中山間地域等直接支払推進交付金	2	40		
			多面的機能支払交付金	16	86,473		
			多面的機能支払推進交付金	12	875		
			国営造成施設管理体別整備促進事業	3	31,224		
(ソフト事業) 小計			4	20,862	(ソフト事業) 小計	37	228,926
計			14	1,069,612	計	71	2,824,831
漁港漁場整備事業	水産環境整備事業	1	100,000	漁村再生交付金(漁村地域整備交付金事業)	3	420,177	
	県営水産物供給基盤機能保全事業	1	16,000	海岸保全施設整備事業	1	256,900	
	漁港施設機能強化事業	1	170,000	団体営水産物供給基盤機能保全事業	3	462,012	
	県営地域水産物供給基盤整備事業	2	350,000	団体営地域水産物供給基盤整備事業	1	179,750	
	漁港管理事業	1	12,208				
	計	6	648,208	計	8	1,318,839	
県 営			20	1,717,820	団 体 営	79	4,143,670
					農業水産整備累計	99	5,861,490

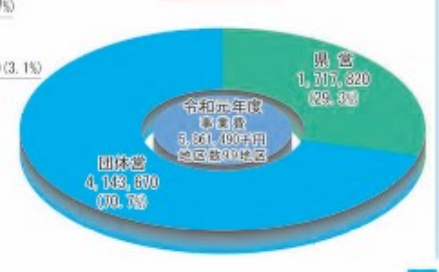
## 農業農村整備事業 市町村別整備実績(平成30年度までの実績見込)

市町村名	水源整備 (ha)			かんがい施設整備 (ha)			ほ場整備 (ha)			赤土等流出防止施設整備			農業集落排水施設整備		
	要整備量	整備済	整備率(%)	要整備量	整備済	整備率(%)	要整備量	整備済	整備率(%)	要整備量	整備済	整備率(%)	要整備量	整備済	整備率(%)
国頭村	647.0	169.0	26.1	647.0	159.5	24.7	324.4	300.0	64.8	492.0	0.0	0.0	-	-	-
大宜味村	295.0	47.8	16.2	295.0	61.2	20.7	238.8	115.0	44.4	473.0	169.0	35.7	-	-	-
東村	429.0	0.0	0.0	429.0	21.0	4.9	429.0	227.0	52.9	867.0	196.0	22.8	72	96.0	100
今帰仁村	854.0	197.2	23.1	854.0	232.1	27.2	729.5	221.5	30.4	1,121.0	0.0	0.0	-	-	-
本部町	655.0	89.0	13.6	655.0	16.8	2.6	619.5	89.0	14.4	397.0	32.8	8.3	-	-	-
名護市	1,510.0	1,260.0	83.4	1,510.0	930.4	61.6	1,472.0	701.8	47.7	2,151.0	96.4	4.5	10,430	0	0.0
恩納村	362.0	177.8	49.1	362.0	152.2	42.0	347.3	312.1	89.9	424.0	172.2	40.6	10,270	4,721.0	65.4
宜野座村	473.0	276.8	58.5	473.0	467.9	99.9	443.3	362.0	81.7	425.0	372.6	87.7	5,615	5,666.0	100
金武町	295.0	218.6	74.1	295.0	272.4	92.3	291.3	288.0	98.9	422.0	288.4	68.3	11,438	10,569.0	92.4
伊平屋村	350.0	319.4	91.3	350.0	296.3	84.7	350.0	276.6	79.0	265.0	49.0	18.5	1,146	1,285.0	100
伊是名村	541.0	541.0	100.0	541.0	491.7	90.9	511.9	307.6	59.2	371.0	343.3	126.7	1,261	1,545.0	100
伊江村	1,090.0	1,055.1	96.8	1,090.0	629.4	57.6	698.5	144.0	20.6	617.0	113.0	18.3	3,062	0	0.0
北部計	7,501.0	4,351.7	58.0	7,501.0	3,750.9	50.0	6,676.0	3,584.6	53.7	7,925.0	1,534.7	23.2	43,294	25,985	59.8
県計	38,600.0	24,133.4	62.5	38,600.0	18,942.0	49.1	32,800.0	20,614.5	62.8	17,600.0	6,248.5	35.5	100,320	68,395	68.2

## 令和元年度 事業費構成比率



## 事業主体別



事業地区一覧表

令和元年度

農業農村整備事業

国営かんがい排水事業

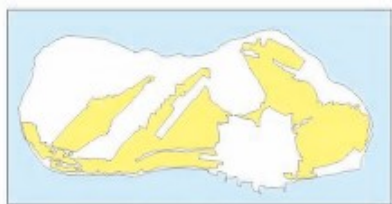
地区名	市町村名	受益面積	総事業費 (千円)	主要工事	工期	地区の概要
羽地大川	名護市	水田 A=142.0ha 畑 A=1,184ha	3,531,500	揚水機場 水管埋設 9ヶ所 一式	S00~H18	関連事業の整備率は、H31までの採択ベースで71.0%(単営100%,団体営57.1%)となっている。団体営事業については市村と連携し、引き続き中山地区等の未整備地区整備要望面積の確定作業を行う予定である。また、湧川1、天鹿第2地区については、R3新規地区として進めている。なお、古平利地区の整備構想を平成29年度に作成して今般に村へ提供しており、この整備構想をもとに地元調整や課題整理を行う予定である。
伊是名	伊是名村	畑 A=520ha	1,430,000	千原地下ダム:漏水防止型地下ダム、堤高16m、堤頂長480m、総貯水量700千m <sup>3</sup> 大野山内貯水池:堰式、総貯水量10千m <sup>3</sup> カンクワ用水路:DCIP(φ500~350mm、L=2.7km) ;大野山内用水路:DCIP(φ200mm、L=1.5km)	H11~H20	関連事業の整備率は、H31までの採択ベースで94.3%(単営100%,団体営90.2%)となっている。現在本編施設の検証を行っており、新規採択を推進する。
伊江	伊江村	畑 A=607.5ha	2,693,200	伊江地下ダム 用水路 フェーンボンド 水管埋設 送水路 1ヶ所 L=6.7km 2基 一式 L=1.6km	H16~H29	関連事業の整備率は、H31までの採択ベースで88.9%(単営83.3%,団体営100%)となっている。水利施設整備事業、真計・真西(A=92.4ha)はR3年度新規採択され、伊江西部地区(A=92.5ha)はR3年度新規採択希望地区として取り進んでいる。



羽地大川地区【名護市】



伊是名地区【伊是名村】



伊江地区【伊江村】

●県営 ●団体営

水利施設整備事業(旧県営かんがい排水事業)

農地に水を供給する施設を整備することで作物の増収や品質向上等の生産性の向上を図る。また、不要な水を排除する施設を整備することで、湛水被害を解消する。

(単位:千円、%)

番号	地区名	市町村名	事業主体	全体		平成30年度まで		令和元年度		工期	進捗率 30年度迄
				事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費		
1	伊平島七郎2期	伊平島村	県	管水路 L=13.06km 揚水機場 1ヶ所 揚地かんがい A=256ha 水管埋設 一式	2,356,000	管水路 L=12,993.7m 揚水機場 1ヶ所 揚地かんがい A=256.2ha	1,454,495	管水路 揚地かんがい 設計業務 一式	50,000	H22~R3	61.7
2	伊江東部	伊江村	県	揚地かんがい 加圧機場 1基	1,262,000	測量設計業務 一式 揚地かんがい A=59.6ha 加圧機場 1基	906,464	揚地かんがい A=18.7ha	213,750	H24~R2	74.2
3	ベース1期小堀	伊江村	県	揚地かんがい A=64.4ha 揚水、加圧機場 5基 中継水槽 1基	930,000	測量測量設計業務 一式 管水路 一式	146,270	設計業務 一式 揚地かんがい A=6.0ha	120,000	H29~R4	15.7
4	真謝・真西	伊江村	県	揚地かんがい A=84.8ha 加圧機場 3基 揚水機場 1基	1,397,000	測量測量設計業務 一式	30,000	測量設計業務 一式	45,000	H30~R5	0.0
計			4		5,945,000		2,567,629		428,150		

●県営 ●団体営

農業農村整備事業

事業地区一覧表

令和元年度

●県営 ●団体営

水質保全対策事業(耕土流出防止型)

勾配抑制、沈砂池の設置、グリーンベルトの植生、畦畔の造成等の整備を行うことで、農地からの耕土流出を防ぎ、農村の環境保全を図る。

(単位:千円、%)

番号	地区名	市町村名	事業主体	全体		平成30年度まで		令和元年度		工期	進捗率 30年度迄
				事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費		
1	宜野座村第5	宜野座村	県	勾配修正工 石積工 排水路工 植生工 畦畔排水工 沈砂池工 13基	A=8.8ha A=1,938m <sup>2</sup> L=3,512m L=3,640m L=8,420m	勾配修正工 石積工 排水路工 植生工 畦畔排水工 沈砂池工 5基	A=5.0ha A=4,038m <sup>2</sup> L=2,000m L=163m L=6,688m	排水路工 L=112.0m 沈砂池工 2基	90,000	H25~R4	64.5
2	伊是名村第2	伊是名村	県	排水路工 沈砂池工 植生帯工 L=4,050m 14基 L=23,700m	374,400	排水路工 植生帯工 L=2,177m L=3,061m	171,251	沈砂池工 1基	115,000	H27~R3	45.7
3	旭ノ外	宜野座村	村	排水路工 グリーンベルト工 沈砂池工 土層改良 L=180.0m L=540.0m 7基 A=1.4ha	118,412	測量設計業務 一式	17,380	排水路工 L=100.0m グリーンベルト工 L=540.0m 沈砂池工 5基 土層改良 A=1.4ha	63,000	H29~R2	14.7
計			4		1,140,712		608,515		228,000		



宜野座村第5地区



伊是名村第2地区

●県営 ●団体営

農業水路等長寿命化・防災減災事業(旧農業水利施設保全合理化事業)

農業水利施設の機能の安定的な発揮に必要な機動的かつ効率的な長寿命化対策及び防災減災対策を実施することによって、農地や農業用施設を健全な状態に保つとともに省力化などの取組の支援を図る。

(単位:千円、%)

番号	地区名	市町村名	事業主体	全体		平成30年度まで		令和元年度		工期	進捗率 30年度迄
				事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費		
8	奥	国頭村	村	排水路防草対策一式	37,400	排水路防草対策一式	25,400	排水路防草対策一式	12,000	H30~R1	67.9
9	奥第1	国頭村	村	水門橋一式	130,000	設計業務一式	34,000	水門橋一式	116,000	H30~R1	-
10	伊江	伊江村	村	揚水機更新 2箇所	69,000	揚水機更新 1箇所	53,760	揚水機更新 1箇所	15,240	H30~R1	77.9
11	喜瀬武原	恩納村	村	ため池防草対策一式	74,000	ため池防草対策一式	8,640	ため池防草対策一式	35,360	H30~R2	12.3
12	上之川	伊平島村	村	更新整備一式	103,000	-	-	更新整備一式	6,600	R1~R2	-
13	鍋川	宜野座村	村	更新整備一式	53,000	-	-	更新整備一式	20,665	R1~R3	-
計			6		466,400		101,800		205,265		

●県営 ●団体営

水利施設等保全高度化事業(基幹水利施設保全型)

国営土地改良事業及び県営土地改良事業により造成された農業水利施設において機能保全計画等に基づく対策工事を実施し、農業水利施設の長寿命化対策を図る。

(単位:千円、%)

番号	地区名	市町村名	事業主体	全体		平成30年度まで		令和元年度		工期	進捗率 30年度迄
				事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費		
1	羽地大川	名護市 今帰仁村	県	管路敷設更新 電気防食工 一式	318,000	管路敷設替工 電気防食工 一式	90,000	管路敷設替工 電気防食工 一式	95,000	H30~R2	-
計			1		318,000		90,000		95,000		

事業地区一覧表

令和元年度

農業農村整備事業

●県営 ■団体営

農地耕作条件改善事業

計画策定や基盤整備、営農定着に必要な取組を一括支援し、農地中間管理機構と連携した担い手への農地集積の推進や高収益作物への転換を図る。

(単位：千円、%)

番号	地区名	市町村名	事業主体	全 体		平成30年度まで		令和元年度		工 期	進捗率 30年度迄
				事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費		
16	幸 喜 名 藤 市	市	農作業道(舗装) L=3,720m	176,624	測量設計業務一式	19,435	農作業道(舗装) L=1,440m	56,820	H30~R2	11.4	
16	久 志 名 藤 市	市	農作業道(舗装) L=2,921m	111,600	測量設計業務一式	22,439	農作業道(舗装) L=1,802m	50,870	H30~R2	20.1	
17	喜 瀬 名 藤 市	市	農作業道(舗装) L=1,020m	50,500	測量設計業務一式	7,898	農作業道(舗装) L=1,020m	42,602	H30~R3	15.6	
18	許 田 名 藤 市	市	農作業道(舗装) L=2,856m	158,600	-	-	測量設計業務一式	26,260	R1~R3	0.0	
計				4	490,124	-	49,172	176,662			

●県営 ■団体営

通作条件整備事業(点検診断)

農地整備や農地関連施設の整備と関連した地域農業の振興に必要な農道の整備を実施するとともに、老朽化した農道の保全対策を図る。

(単位：千円、%)

番号	地区名	市町村名	事業主体	全 体		平成30年度まで		令和元年度		工 期	進捗率 30年度迄
				事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費		
19	伊是名西部	伊是名村	村	電気方検診新装置一式	9,400	-	-	電気方検診新装置一式	9,400	R1	-
計				1	9,400	-	-	9,400			

●県営 ■団体営

農地保全整備事業

土壌の浸食防止や防風対策等を行うことで、農作物の生産性確保及び土砂災害の未然防止を図る。

(単位：千円、%)

番号	地区名	市町村名	事業主体	全 体		平成30年度まで		令和元年度		工 期	進捗率 30年度迄
				事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費		
20	川 平 第 2	伊 江 村	県	防風施設工 L=5,916m 排水路工 L=2,201m 水敷農道工 L=3,098m 農道工 L=2,504m 浸透池工 5基	708,141	防風施設工 L=580m 排水路工 L=841m 水敷農道工 L=2,498m 農道工 L=1,061m 浸透池工 5基	548,403	防風施設工 L=500m 水敷農道工 L=500m 農道工 L=70m	120,600	H22~R1	77.4
21	フ ナ ヌ	伊 江 村	村	防風施設工 L=3,343m 排水路工 L=2,496m 浸透池工 2基 水敷農道工 L=3,077m	687,400	防風施設工 L=1,113m 排水路工 L=1,201m 浸透池工 2基 水敷農道工 L=3,002m	965,800	水敷農道工 -	4,500	H23~R3	67.8
22	田 名 東 部	伊 平 屋 村	村	防風施設工 L=436m 沈砂池工 6基 石蹴除去工 A=23.3ha	336,400	防風施設工 L=89m 沈砂池工 1基 石蹴除去工 A=16.2ha	239,000	防風施設工 L=347.0m 沈砂池工 5基 石蹴除去工 A=6.9ha	97,460	H27~R1	72.7
23	東 江 上 第 1	伊 江 村	村	防風施設工 L=2,270m 排水路工(浸透池) 3基 水敷農道工 L=1,830m	443,000	排水路工(浸透池) 2基	157,180	排水路工(浸透池) 1基	55,000	H27~R1	35.5
24	東 江 上 第 2	伊 江 村	村	防風施設工 L=1,756m 排水路工 L=630m 浸透池工 3基 水敷農道工 L=1,690m	415,300	浸透池工 2基	80,100	浸透池工 1基	50,223	H29~R3	19.3
計				5	2,610,241	1,510,483	327,123				



川平第2地区



田名東部地区

農業農村整備事業

事業地区一覧表

令和元年度

●県営 ■団体営

農業基盤整備促進事業

地域の実情に応じた迅速かつきめ細かな農地・農業水利施設等の整備を実施し、生産効率の向上を図り、もって農業競争力の強化を図る。

(単位：千円、%)

番号	地区名	市町村名	事業主体	全 体		平成30年度まで		令和元年度		工 期	進捗率 30年度迄
				事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費		
25	西 部 西	伊 江 村	村	農業用排水路 L=1,053m 浸透池 4基 水敷農道 L=2,790m	521,700	農業用排水路 L=270m	115,500	農業用排水路 L=613m 浸透池 1基 水敷農道 L=41m	142,457	H29~R2	22.0
26	勢 理 各	今 婦 仁 村	区	畑地かんがい施設 A=18.0ha	251,800	畑地かんがい施設 A=1.0ha	61,000	畑地かんがい施設 A=11.0ha	80,000	H29~R3	24.2
27	新 里 本 部 町	町	ファームロード 2基 畑地かんがい施設 A=12.2ha	306,200	調査・測量一式	40,000	ファームロード 1基 畑地かんがい施設 A=1.8ha	81,000	H29~R3	13.1	
28	松 田	宜 野 塚 村	村	区画整理 畑地かんがい施設 A=6.4ha	384,000	調査・測量一式	25,000	区画整理 A=1.5ha 畑地かんがい施設 A=1.5ha	93,000	H29~R4	6.5
29	東 江 上 第 3	伊 江 村	村	防風施設 L=1,780m 排水路工 L=940m 水敷農道 L=2,125m 沈砂池 2基	232,000	-	-	測量設計一式 水敷農道 L=100m	73,300	R1~R3	0.0
計				5	1,695,700	-	241,000	469,757			

ため池等整備事業

老朽化したため池及び用排水施設の整備、傾斜地等の土砂崩壊防止等により災害の未然防止又は被害の最小化を図る。

(ため池)

(単位：千円、%)

番号	地区名	市町村名	事業主体	全 体		平成30年度まで		令和元年度		工 期	進捗率 30年度迄
				事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費		
30	谷 川	伊 平 屋 村	県	堤体工一式 洪水吐工 L=85m 底層工 L=84m 取水工 L=33m 崩壊対策一式 水路工 L=500m 管理用道路 L=860m	847,000	堤体工一式 洪水吐工 L=85m 底層工 L=84m 取水工 L=33m 崩壊対策一式 水路工 L=500m	674,339	崩壊対策管理用道路一式	100,000	H23~R2	79.6
31	真 喜 屋	名 藤 市	市	土砂崩壊防止工一式	578,400	土砂崩壊防止工一式	369,113	土砂崩壊防止工一式	140,000	H25~R4	63.8
32	伊豆味カノエ	本 部 町	町	護岸工 L=1,059m	197,900	測量試験一式	15,000	護岸工 L=249m	47,900	H30~R4	7.6
32	伊 豆 味	本 部 町	町	土工一式 護岸工 L=463m	126,200	-	-	測量試験費一式	17,600	R1~R4	0.0
計				4	1,749,500	1,058,452	305,500				



谷川地区



真喜屋地区

●県営 ■団体営

農業集落基盤・再編整備事業

農業生産基盤の整備と併せて、農村の集落基盤の総合的な整備を行うことで、生産性の向上と同時に快適な生活環境を確保し、集落の活性化を図る。

(単位：千円、%)

番号	地区名	市町村名	事業主体	全 体		平成30年度まで		令和元年度		工 期	進捗率 30年度迄
				事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費		
34	今 婦 仁 西	今 婦 仁 村	村	農業用排水路 L=1339m 農道整備 L=774m 集落排水整備 L=1,242m 集落排水整備 L=483m 防災安全施設整備一式	372,000	農道整備 L=774m 集落排水整備 L=1,242m 集落排水整備 L=130m	194,486	農業用排水路 L=657m 集落排水整備 L=353m	140,000	H27~R2	52.3
計				1	372,000	-	194,486	140,000			



並里地区 (H27完了)



今婦仁西部地区(H28完了)

事業地区一覧表

令和元年度

農業農村整備事業

●県営 □団体営

農業集落排水事業

農業集落におけるし尿、生活雑排水などの汚水等を処理する施設の整備・更新により、農村の基礎的な生活環境の向上を図る。また、処理水の農業用水への再利用や汚泥の農地還元を行うことにより、循環型社会の構築を促進する。

(単位：千円、%)

番号	地区名	市町村名	事業主体	全体		平成30年度まで		令和元年度		工期	進捗率 30年度迄
				事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費		
35	並里・金武(2期)	金武町	町	処理施設一式 管路施設 L=20,677m ポンプ施設 14基	2,615,392	処理施設一式 管路施設 L=19,274m ポンプ施設 13基	2,490,376	処理施設一式	17,000	H22~R1	95.2
36	恩納第1	恩納村	村	効果促進事業 404件	40,400	配管工事 116件	10,300	配管工事 79件	7,750	H28~R3	25.5
37	恩納第2	恩納村	村	管路施設 L=24,737m ポンプ施設 7基 資源循環施設一式	4,092,073	管路施設 2,854m ポンプ施設 1基 資源循環施設一式	1,005,304	管路施設 L=3,530m 資源循環施設一式	461,405	H27~R5	24.6
				効果促進事業 673件	60,550	-	-	配管工事 26件	2,250	R1~R8	0.0
38	伊是名西部	伊是名村	村	汚水処理施設 1箇所 中継ポンプ施設 L=2,100m	536,800	汚水処理施設 1箇所 管路施設 L=500m	355,000	管路施設 L=1,200m	80,000	H28~R2	66.1
39	伊是名	金武町	町	処理施設一式 ポンプ施設 6基 管路工 200箇所	553,500	ポンプ施設 1基	35,677	ポンプ施設 2基 管路工 100箇所	418,184	H28~R2	6.4
40	並里・金武	金武町	町	効果促進事業 1,760件	176,000	配管工事 322件	29,050	配管工事 300件	30,000	H29~R3	16.5
41	山田	恩納村	村	処理施設一式 管路施設 L=267m	274,000	-	-	処理施設一式	201,660	R1~R3	0.0
	計		8		8,348,915		3,925,707		1,218,258		



並里・金武1期地区(H28完了)



恩納第1地区

●県営 □団体営

地域農業水利施設ストックマネジメント事業

(単位：千円、%)

番号	地区名	市町村名	事業主体	全体		平成30年度まで		令和元年度		工期	進捗率 30年度迄
				事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費		
42	恩納地区	本部町	町	ため池施設一式	78,000	ため池施設一式	47,000	ため池施設一式	31,000	H29~R1	-
43	恩納地区	恩納村	村	調査一式	80,390	調査一式	10,000	調査一式	10,000	H30~R3	-
	計		2		158,390		57,000		41,000		

施設管理事業(県単独事業費)

(単位：千円)

事業区分	地区名	市町村名	事業主体	令和元年度		事業の目的
				事業量	事業費	
国営土地改良施設管理費	真喜屋ダム	名護市	県	ダム管理一式	19,864	国営かんがい排水事業利地大川地区で造成された施設で管理委託協定書に基づいて維持管理を行う。
計			1		19,864	

漁港漁場海岸整備事業

事業地区一覧表

令和元年度

●県営 □団体営

漁村地域整備交付金事業

水産業・漁村の振興を図るため漁港施設の整備や漁村の生活環境基盤の整備を行う。

(単位：千円、%)

番号	地区名	市町村名	事業主体	全体		平成30年度まで		令和元年度		工期	進捗率 30年度迄
				事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費		
44	東、慶佐次	東村	村	(東漁港) 東護岸(改良) L=20.5m 西防波堤(改良) L=83.3m 南防波堤(A改良) L=60m 南防波堤(B改良) L=70m 南防波堤(C新設) L=20m 西防波堤(改良) L=85.2m 浮桟橋 L=10m 船揚機(改良) L=45.2m 防波施設 一機 臨港道路 A=1,000m <sup>2</sup> 泊地舗装 A=3,006m <sup>2</sup> 用地工 A=26m <sup>2</sup> 巻上げ機及び小屋 一箇所	411,122	(東漁港) 東護岸(改良) L=20.5m 西防波堤(改良) L=83.3m 南防波堤(A改良) L=60m 南防波堤(B改良) L=70m 南防波堤(C新設) L=20m 西防波堤(改良) L=85.2m 浮桟橋 L=10m 船揚機(改良) L=45.2m 防波施設 一機 臨港道路 A=1,000m <sup>2</sup> 泊地舗装 A=3,006m <sup>2</sup> 用地工 A=26m <sup>2</sup> 巻上げ機及び小屋 一箇所	251,392	(東漁港) 浮桟橋 L=10m 船揚機(改良) L=45.2m 用地工 A=26m <sup>2</sup> 巻上げ機及び小屋 一箇所	100,000	H25~R2	61.1
				(慶佐次漁港) 第1防波堤(改良) L=34m 第2防波堤(改良) L=209m 第1突堤(改良) L=60m 第2防波堤(新設) L=20m 第2突堤(新設) L=20m 船揚機(改良) L=60m 防波施設 一機 臨港道路 L=101m 用地工 A=1,106m <sup>2</sup> 巻上げ機及び小屋 一箇所	325,694	(慶佐次漁港) 第2防波堤(新設) L=20m 船揚機(改良) L=60m 臨港道路 L=101m 用地工 A=1,156m <sup>2</sup> 巻上げ機及び小屋 一箇所	216,650	-		66.3	
45	伊平屋、田名	伊平屋村	村	(伊平屋漁港) 西防波堤 L=74m 第1突堤 L=70m 第2突堤 L=40m 第3突堤 L=40m 第4突堤 L=70m 浮桟橋 L=30m 船揚機(先端改良) L=60.5m 船揚機(防波堤側) A=120m <sup>2</sup> 船揚機(防波堤側) A=120m <sup>2</sup> -2.5m泊地 A=20m <sup>2</sup> 用地舗装 A=400m <sup>2</sup> 巻上機 一基 取水施設 一基 標準防波堤 一基	572,823	(伊平屋漁港) 西防波堤 L=74m 第1突堤 L=70m 第2突堤 L=40m 第3突堤 L=40m 第4突堤 L=70m 標準防波堤 一基	415,823	(伊平屋漁港) 浮桟橋 L=30m 船揚機(先端改良) L=60.5m 船揚機(防波堤側) A=120m <sup>2</sup> -2.5m泊地 A=20m <sup>2</sup> 用地舗装 A=400m <sup>2</sup> 巻上機 一基 取水施設 一基	161,177	H20~R3	72.6
				(田名漁港) 第1突堤標準機打 一基 第2突堤標準機打 一基 用地舗装(C) L=45m 第3突堤 L=40m -2.5m物置場 L=40m -3.0m航路 A=3,700m <sup>2</sup> -2.5m泊地 A=2,010m <sup>2</sup> 水城保全施設 一基 道路 L=92m 用地(1) A=1,640m <sup>2</sup> 用地(3) A=3,700m <sup>2</sup> 用地(4) A=620m <sup>2</sup> 用地(5) A=185m <sup>2</sup> モック補付水櫃 10基	546,000	(田名漁港) 第1突堤標準機打 一基 第2突堤標準機打 一基 用地舗装(C) L=45m 第3突堤 L=40m -2.5m物置場 L=40m -3.0m航路 A=2,300m <sup>2</sup> -2.5m泊地 A=2,010m <sup>2</sup> 水城保全施設 一基 用地(5) A=185m <sup>2</sup>	506,000	(田名漁港) A=1,600m <sup>2</sup> 道路 L=92m 用地(1) A=1,640m <sup>2</sup> 用地(3) A=3,700m <sup>2</sup> 用地(4) A=620m <sup>2</sup> モック補付水櫃 10基	62,000	H27~R3	92.7
46	連	今帰仁村	村	防砂堤 L=80m 用地舗装(改良) L=20.1m 浮桟橋(1) 1基 浮桟橋(2) 1基 -3.0m岸壁(改良) L=140m -3.0m泊地 A=9,000m <sup>2</sup> -3.5m航路 A=31,740m <sup>2</sup> 灯標 4基 用地舗装 A=3,000m <sup>2</sup> 水産物販売施設一式	675,700	防砂堤 L=80m -3.0m泊地 A=9,000m <sup>2</sup> -3.5m航路 A=31,740m <sup>2</sup> 用地舗装 A=3,000m <sup>2</sup>	275,000	-3.0m岸壁(改良)L=70m 灯標 4基	97,000	H27~R3	40.7
	計		3		2,532,339		1,664,863		420,177		

事業地区一覧表

令和元年度

漁港漁場海岸整備事業

●県営 ■団体営

漁港海岸事業（海岸保全施設整備事業）

津波、高潮、波浪、その他海水又は地盤の変動による被害から海岸を防護し、水産業・漁村の多面的機能の発揮を確保する。（単位：千円、%）

番号	地区名	市町村名	事業主体	全 体		平成30年度まで		令和元年度		工 期	進捗率 30年度迄
				事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費		
97	伊豆名漁港	伊豆名村	村	人工リーフ L=571m 突堤工 L=286m 護岸工 L=610m 養浜工 L=392m	1,611,000	人工リーフ L=571m 突堤工 L=151m 護岸工 L=251m	893,783	突堤工 一式 L=262m	256,900	H24~R2	53.5
計			1		1,611,000		893,783		256,900		



伊豆名漁港海岸 人工リーフ整備工事

●県営 ■団体営

漁港施設機能強化事業

大型低気圧や大型台風等による高潮や波高の増大等により被害が発生している漁港において、現行の海象条件に対して十分な安全が確保されていない施設について、機能強化を図る事業である。（単位：千円、%）

番号	地区名	市町村名	事業主体	全 体		平成30年度まで		令和元年度		工 期	進捗率 30年度迄
				事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費		
98	安田	国頭村	県	南防波堤 L=75m 沖防波堤 L=208m 南護岸 L=66.7m	696,734	沖防波堤 L=86m	39,910	沖防波堤 L=122m	170,000	H28~R3	57.4
計			1		696,734		39,910		170,000		

●県営 ■団体営

水産物供給基盤機能保全事業

既存の漁港・漁場施設の維持管理を体系的に促した機能保全計画を策定し、施設の長寿命化を図ることで、更新コストの平準化・縮減を図る。（単位：千円、%）

番号	地区名	市町村名	事業主体	全 体		平成30年度まで		令和元年度		工 期	進捗率 30年度迄		
				事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費				
99	仲尾次	名護市	市	東防波堤 L=171.0m 西防波堤 L=192.0m 沖防波堤 L=160.0m 西護岸 L=30.0m 船揚場 L=60.0m	563,229	西防波堤 L=124.0m 西護岸 L=30.0m	146,173	東防波堤 L=171.0m 西防波堤 L=68.0m 船揚場 L=60.0m	259,012	H29~R2	26.0		
100	江間	名護市	市	-3.0m航路 A=957.0m <sup>2</sup> 純陸橋 3基 船物揚場 L=66.0m	101,092	-	-	実施設計 一式	3,000	R1~R2	0.0		
101	塩屋	大宜味村	村	用地護岸(2) L=20.3m -3.0m航路 A=50,250m <sup>2</sup> -2.5m物揚場 L=146.0m	232,856	-	-	-3.0m航路 A=50,250m <sup>2</sup>	200,000	R1~R4	0.0		
102	神護北部	名護・国頭	県	(名護) 東護岸(改良) L=184m -4.5m岸壁(1)(改良) L=136m -4.5m岸壁(2)(改良) L=107m -4.5m岸壁(3)(改良) L=95m -2.5m物揚場(2)(改良) L=185m 船港道路(改良) L=946m (安田) 増設堤(改良) L=272m 橋梁(改良) L=58m (宜名真) 西防波堤(改良) L=236m 船港道路(改良) L=313m	323,125	(名護) 東護岸(改良) L=184m -4.5m岸壁(1)(改良) L=136m -4.5m岸壁(2)(改良) L=107m -4.5m岸壁(3)(改良) L=95m -2.5m物揚場(2)(改良) L=185m 船港道路(改良) L=946m (安田) 増設堤(改良) L=272m 橋梁(改良) L=58m (宜名真) 西防波堤(改良) L=236m 船港道路(改良) L=313m	133,104	(宜名真) 設計 一式	8,748	(宜名真) 西防波堤(改良) L=272m 船港道路(改良) L=313m	11,000 5,000	H25~R1	100.0 100.0 39.6
計			4		1,375,315		611,150		478,012				

●県営 ■団体営

漁港漁場海岸整備事業

事業地区一覧表

令和元年度

●県営 ■団体営

地域水産物供給基盤整備事業

地域の特性を生かしつつ、漁港及び漁場等の整備、地域における水産資源の維持増大並びに生産流通機能の強化を図る。（単位：千円、%）

番号	地区名	市町村名	事業主体	全 体		平成30年度まで		令和元年度		工 期	進捗率 30年度迄
				事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費		
103	伊豆名	伊豆名村	県	第1道筋護岸 L=70m 第2道筋護岸 L=100m 第1護岸 L=30m 第2護岸 L=110m -4.5m岸壁 L=160m -2.5m物揚場 L=32m -5.5m航路 A=27,490m <sup>2</sup> -5.0m泊地 A=88,222m <sup>2</sup> -2.5m泊地 A=106m <sup>2</sup> 道路 L=730m 船港管理室 A=2,418m <sup>2</sup> 備設用地	1,987,000	第1道筋護岸 L=70m 第2道筋護岸 L=100m 第1護岸 L=30m 第2護岸 L=110m -4.5m岸壁 L=110m -3.5m泊地 A=25,436m <sup>2</sup> -2.5m泊地 A=106m <sup>2</sup>	800,136	-4.5m岸壁 L=110m 2.5m物揚場 L=32m	300,000	H28~R3	40.3
104	辺士名	国頭村	県	沖防波堤延伸 L=100m 東防波堤 L=50m 突堤(3) L=25m 北護岸 L=87.5m 東護岸 L=29.4m 西護岸(防風障) L=55m 道路護岸(2) L=64.4m 用地護岸(5) L=74m -3.0m航路 A=90m <sup>2</sup> -2.5m泊地 A=2,300m <sup>2</sup> -2.5m物揚場 L=20m 浮桟橋(2) L=30m 浮桟橋(3) L=24m 道路 L=174m 備設施設用地 A=1,820m <sup>2</sup> 用桟(1) A=240m <sup>2</sup> 用桟(2) A=1,820m <sup>2</sup>	1,730,000	-	-	実施設計 一式	30,000	R1~R5	0.0
105	恩納	恩納村	村	第1護岸(改良) L=120m 第1防波堤 L=55m 第2防波堤(延伸) L=25m 第2護岸(改良) L=60.8m 第2突堤 L=40m 第1突堤(改良) L=41.1m -3.0m泊地 A=9,355m <sup>2</sup> -2.5m泊地 A=3,145m <sup>2</sup> -3.5m航路 A=8,900m <sup>2</sup> -3.0m岸壁(改良) L=95.8m 浮桟橋 L=40m -2.5m物揚場 L=137m 船揚場(改良) L=72.9m 用地護岸(2) L=43m 漁港内道路 L=190m	1,380,000	第3護岸(改良) L=122.2m 第2突堤 L=10m -2.5m泊地 A=3,145m <sup>2</sup> -3.5m航路 A=8,000m <sup>2</sup> -2.5m物揚場 L=157m	665,485	第2突堤 L=30m -2.5m物揚場 L=43m	179,750	F27~R3	48.2
計			3		5,097,000		1,465,621		329,150		

●県営 ■団体営

水産環境整備事業

汚濁建造物等の整備により、水産物の生活史に対応した良好な水環境空間の創出及び水域・漁港区域の環境保全対策などを行う。（単位：千円、%）

番号	地区名	市町村名	事業主体	全 体		平成30年度まで		令和元年度		工 期	進捗率 30年度迄
				事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費		
106	城津(国頭東)	国頭村	県	中層型浮鳥籠 3基	100,000	-	-	中層型浮鳥籠設置 3基	100,000	R1	0.0
計			1		100,000				100,000		

施設管理事業（県単独事業費）

(単位：千円)

事業区分	地区名	市町村名	事業主体	令和元年度		事業の目的
				事業量	事業費	
漁港管理事業	名護漁港 辺士名漁港 宜名真漁港 安田漁港	国頭村、名護市	県	漁港管理一式	12,208	漁港に係る水産庁所管の漁港施設の維持管理を目的とする。
計			1		12,208	

## 令和元年度 人材育成と施設保全活動の支援

### 【多面的機能支払交付金(日本型直接支払交付金)】

担い手に集中する地域資源の維持管理を地域で行うことで、担い手の負担を軽減することを目的とし、地域共同で行う、農業・農村のもつ多面的機能を支える活動や、地域資源の質的向上を図る活動、水路等の施設の長寿命化の活動を支援する事業。

単位：千円

令和元年度			
事業区分	実施地区	事業内容及び活動内容	事業費
推進交付金	北部12市町村	活動組織と結集する協定の審査及び活動組織に対する指導業務と活動の実施確認、その他実施に必要なことについて	875
支援交付金	北部12市町村(16地区) 活動面積3,331ha	(1) 農地維持支払 ①地域資源の基礎的保全活動(農地法面の草刈、水路の泥上げ、農道の砂利補充等) ②農地の構造変化に対応した体制の拡充・強化、保全管理構想の作成等 (2) 資源向上支払 ①地域資源の質的向上を図る共同活動(水路、農道、ため池の軽微な補修、農村環境保全活動の幅広い展開等) ②施設の長寿命化のための活動(農業用排水路の補修・更新等)	86,473



伊江村



伊平屋村

### 【中山間地域等直接支払交付金(日本型直接支払交付金)】

農業生産活動を行う上で、地理的・経済的条件が厳しい地域において、担い手の減少と耕作放棄地の発生防止のために、担い手農業者の育成等による農業生産の維持を通して多面的機能の確保を目的とする事業

単位：千円

令和元年度			
事業区分	活動地区	事業内容及び目的	事業費
推進交付金	名護市 伊平屋村 伊是名村	農業者協会の開催、基準検討会の開催、その他推進事務の実施に必要な事項視地確認作業の確認事務作業	- 20 20
支援交付金	名護市 伊平屋村 伊是名村	認定農業者の育成、農作業の共同化、農業施設の維持管理等、農協協定に基づく作業によって農地の保全や農作業の負担軽減を図り、集落の農業生産活動等の体制整備を図る。	2,425 8,413 15,709



道路草刈作業(伊是名村)



景観作物植え付け(名護市)

### 【荒廃農地利活用促進事業】

耕作放棄されている農地を再生・利用するために、再生利用活動・再生作業に対する支援や土壌改良に対して総合的・包括的に支援する事業

実施地区	事業内容
本部町・宜野座村	耕作放棄地を解消するため、再生作業(障害物撤去、整地、耕起・深耕)、土壌改良等を実施する。



## 令和元年度 人材育成と施設保全活動の支援

### 【「沖縄、ふるさと百選」認定事業】

【認定の対象と部門】

農林水産業と関わりを持ち、地域が誇れる魅力ある農山漁村を形作る「ふるさとづくり」を、下記の基準により認定します。

1. 集落部門：人々の生活、地域の特色等が反映され調和のとれていると認められる地域
2. 生産部門：生産基盤の保全、新しい生産活動等周辺環境と調和していると認められる地域
3. 交流部門：農山漁村の祭り、イベント、生業体験等を通じまちと村の交流があると認められる地域

北部市町村別認定団体(～R元.9現在)



130年度認定 恩納村農山漁村生活研究会  
【地産地消促進・食文化継承・生きがい創出のふるさとづくり】



産業祭りに出品するモズク天ぷらの調理風景



恩納村の青果や野菜を原料とした加工品

部門	市町村地区	団体名	認定名称	認定年度
集落部門	本部町	本部町農林水産部	伝統文化が息づくふるさとづくり	H18
	宜野座村	宜野座村老人会野遊部	高齢者が生き生き活動できるふるさとづくり	H18
	宜野座村	宜野座村地区三	島嶼で育む伝統文化のふるさとづくり	H20
	伊是名村	伊是名村地区三	島嶼で育む伝統文化のふるさとづくり	H21
	伊平屋村	伊平屋村地区三	島嶼で育む伝統文化のふるさとづくり	H22
	伊平屋村	伊平屋村地区三	島嶼で育む伝統文化のふるさとづくり	H22
	伊平屋村	伊平屋村地区三	島嶼で育む伝統文化のふるさとづくり	H22
	伊平屋村	伊平屋村地区三	島嶼で育む伝統文化のふるさとづくり	H22
	伊平屋村	伊平屋村地区三	島嶼で育む伝統文化のふるさとづくり	H22
	伊平屋村	伊平屋村地区三	島嶼で育む伝統文化のふるさとづくり	H22
	伊平屋村	伊平屋村地区三	島嶼で育む伝統文化のふるさとづくり	H22
	伊平屋村	伊平屋村地区三	島嶼で育む伝統文化のふるさとづくり	H22
生産部門	伊江村	伊江村農業者協会の会	次代へつぎつぎと農、畜と調和するふるさとづくり	H20
	伊江村	伊江村農業者協会の会	次代へつぎつぎと農、畜と調和するふるさとづくり	H20
	伊江村	伊江村農業者協会の会	次代へつぎつぎと農、畜と調和するふるさとづくり	H20
	伊江村	伊江村農業者協会の会	次代へつぎつぎと農、畜と調和するふるさとづくり	H20
	伊江村	伊江村農業者協会の会	次代へつぎつぎと農、畜と調和するふるさとづくり	H20
	伊江村	伊江村農業者協会の会	次代へつぎつぎと農、畜と調和するふるさとづくり	H20
	伊江村	伊江村農業者協会の会	次代へつぎつぎと農、畜と調和するふるさとづくり	H20
	伊江村	伊江村農業者協会の会	次代へつぎつぎと農、畜と調和するふるさとづくり	H20
	伊江村	伊江村農業者協会の会	次代へつぎつぎと農、畜と調和するふるさとづくり	H20
	伊江村	伊江村農業者協会の会	次代へつぎつぎと農、畜と調和するふるさとづくり	H20
	伊江村	伊江村農業者協会の会	次代へつぎつぎと農、畜と調和するふるさとづくり	H20
	交流部門	本部町	本部町農林水産部	ふるさとづくり
宜野座村		宜野座村農業者協会の会	ふるさとづくり	H14
宜野座村		宜野座村農業者協会の会	ふるさとづくり	H14
宜野座村		宜野座村農業者協会の会	ふるさとづくり	H14
宜野座村		宜野座村農業者協会の会	ふるさとづくり	H14
宜野座村		宜野座村農業者協会の会	ふるさとづくり	H14
宜野座村		宜野座村農業者協会の会	ふるさとづくり	H14
宜野座村		宜野座村農業者協会の会	ふるさとづくり	H14
宜野座村		宜野座村農業者協会の会	ふるさとづくり	H14
宜野座村		宜野座村農業者協会の会	ふるさとづくり	H14
宜野座村		宜野座村農業者協会の会	ふるさとづくり	H14
宜野座村		宜野座村農業者協会の会	ふるさとづくり	H14

### 【ふるさと農村活性化基金】

過疎化、高齢化等の著しい進行により、地域の活力が低下しつつあるなかで、農地や土地改良施設の有する多面的機能の良好な発揮と地域住民活動の活性化を図るため、地域住民活動を推進する人材の育成、施設や農地の利活用及び保全整備活動の促進に対する支援を目的とする事業

令和元年度				
活動名	活動組織	活動地区	活動内容	支援額
長浜地区農業者協会の活動の会	許田区	名護市許田区	草刈り、雑木の伐採、排水溝土砂撤去、植栽等地区的な美化活動	484
恩納村農業者協会の活動	恩納村地域産業振興推進協議会	恩納村	地区内防風林植樹、草刈り、美化活動	348
名護市ふるさと農村づくり	名護市農業者協会の会	恩納村名護市農業者協会の会	遊休農地の再生と植栽等地区的な美化活動、農業者体験を通じた地域活性化	166



名護市行間区(80年度) 備蓄を積み上げた土砂の除去  
今帰仁村安富地区(80年度) フタギを植栽しているところ

### 【農業用水利施設管理・機能保全事業】

事業名	地区名	市町村名	事業主体	令和元年度		事業の目的
				事業量	事業費	
基幹水利施設管理事業	羽地大川	名護市・今帰仁村	名護市	開運施設の管理	83,767	小規模の基幹的農業用水利施設の適正な管理を行う。
					9,608	
国営造成施設管理・機能保全事業(管理体制整備型)	伊是名	伊是名	伊是名	計画策定・推進活動強化支援	11,100	水管理施設の管理体制の整備を促進することで管理の適正化を図る。
					10,516	

## 市町村紹介

令和元年度

## 北部圏域 市町村の紹介

### 国頭村

「森と水とやすらぎの里」沖縄本島最北端に位置し、沖縄本島最高峰の与那覇岳をはじめ、比地川、安波川等の河川、沖縄本島最北端の辺戸岬や茅打パンタ等の美しい景観が広がっている。豊かな森林資源に恵まれた環境にノグチグサ、ヤンバルクイナ、ヤンバルテナゴコガネ等国指定の天然記念物が生息し、その生物多様性が認められ、平成28年9月に国内33番目の国立公園として「やんばる国立公園」に指定されました。

この自然を活かして、体験・滞在・地域密着型観光を推進しており、また、「くいなエコ・スポレク公園」には、全天候型の陸上競技場、野球場、多目的広場、パークゴルフ場、テニスコート等が整備され、村民の健康増進や県内外のスポーツ合宿・各種競技大会・国頭トレイルランニング大会等の開催による交流人口の増大を図り、村の活性化に取り組んでいます。



やんばる学びの森



新茶 奥みどり 茶 畑 いもがたり やんばるのあしあと(クッキー) やんばるのあしあと(タルト) からぎ茶(ティーバッグ)

### 大宜味村

「長寿日本一大宜味村」沖縄本島の北部に位置する、人口3,200人の村です。「やんばる」と呼ばれる沖縄本島の北部に位置し、山・川・海の大きな自然に囲まれています。平和と自然を愛し人情に惹かれた「ぶながや」たちが、永住地と定め棲みつけたロマン溢れる村です。急速に進む近代化の嵐の中で、本村は芭蕉布を守り育て、豊かな自然はシークワサーを産し、健康・長寿を育んできました。喜如嘉(きじょか)地域では伝統の芭蕉布が完全な手作業で行なわれており、伝統を継承している「喜如嘉の芭蕉布保存会」が国指定の重要無形文化財保持者として認定されています。主要産業は第一次産業で、山地におけるシークワサーやマンゴーの栽培が盛んです。

4つのキーワード「長寿の里」「芭蕉布の里」「シークワサーの里」「ぶながやの里」を掲げ、「豊かで住みよい、明るく健康で、文化的な村」を目指し、美しい自然環境、良好な景観、伝統文化等を生かし、いつまでも「ぶながや」たちと共存できる平和で文化の薫り高い豊かな村づくりに取り組んでいます。



ムラサキリンドウ



シークワサー果実 シークワサー加工品 芭蕉布工芸品 そば

### 東村

は、「山原(ヤンバル)」と呼ばれる本島北部の東海岸に位置し、北は国頭村と大宜味村、南は名護市と接し南東は太平洋に面しています。村の総面積の約73%が山林原野に囲まれ、イタジイを中心とする照葉樹が生育し、豊かな自然環境の中、ノグチグサやヤンバルクイナ、ヤンバルテナゴコガネなど数多くの貴重な生物が生息しています。本村の基幹産業は農業で、主に国頭マージの酸性土壌であるため、加工用パイナップルを主体とする農業が主でありましたが、近年では経営の安定化を図るため、生食用パイナップルやカボチャ、園芸施設の導入が図られています。観光面においては、「交流型農村」を推進しており、エコツーリズム、グリーンツーリズム、ブルーツーリズム等と連携した体験・滞在型観光の民泊事業が活発に展開されています。この様なエコツーリズムを中心とする観光事業は、自然豊かな本村にとって、地域の特色を活かした新しい産業の先駆けとして、注目を集めております。

今後は、こうした特色を最大限に活かし、本村の基幹産業である農業を始め観光事業の他、各種産業との連携をより一層強めつつ、自然の保護と活用の適正なバランスをとりながら、「ひと・むら・自然が共生する未来に輝く農村」をめざして村の活性化を図っていきます。



パイナップル

パイナップルの収穫体験



パイナップルコンフィチュール BBQソース パイナップルジャム パイナップルドレッシング パイン風味のボン酢 タコライスソース

## 北部圏域 市町村の紹介

## 市町村紹介

令和元年度

### 本部町

は、本部半島の先端に位置しています。西の洋上には伊江島をはじめ、北方には伊是名島、伊平屋島を望むことができます。このような位置にあることから県が管理する地方港湾である本部港は各周辺離島航路の発着拠点であるとともに北部港湾の中心とも言えます。また、陸上では東南に名護市、東北に今帰仁村と隣接しており、名護市を中心とした北部の人口集中地域となっています。日本一早咲きの桜の名所で知られる八重岳や固定公園に編入された円筒カルスト地域を中心とした山々、水納ビーチや瀬底ビーチといった国内有数の透明度を誇るビーチ、そして自然とふれあえる私たちの生活の源である満名川など、山・海・川がバランスよく融合する風光明媚なまちです。

これらの豊かな自然を生かし本町では、アセローラ、タンカン、キク、ランなどの農業や唯一のカツオ本釣り漁、モズクの養殖などの漁業、畜産業のほか、琉球藍による藍染や木工芸、陶芸などの工芸も盛んに行われています。



物流センター



アセローラ 本部牛 カツオ タンカン 輪ギク

### 今帰仁村

豊かな自然に恵まれ、古くから農業と漁業が盛んに営まれてきた今帰仁村。14世紀はじめ今帰仁城を居城とした北山王が本島北部(ヤンバル地域)一帯を治め、琉球の三山(南山、中山、北山)時代を形成したといわれています。

現在では「琉球王国のグスク及び関連遺産群」の一つとして「今帰仁城跡」が世界遺産に登録され国内外から注目を集めています。また、架橋により結ばれた古宇利島には古くから語り継がれてきた「人類発祥伝説」や多くの「祭祀」が現存し、「神秘の島」として知られています。

昨今の少子・高齢化社会、高度情報化社会の波にもまれながら、「ムラ・人・農が織りなすゆがふむら・今帰仁」を将来像として掲げている本村では、農業を基軸としつつ商工観光にも力をいれ、多くの来訪者に「今帰仁村に来てよかった、またこの村に遊びに来たい。」と思われるような村づくりを行っていきます。



今帰仁の駅 モーレ



パイナップル マンゴー 今帰仁村のアブー スイカ ぶどう 萱草(クワンソウ)

### 名護市

山原(やんばる)の自然豊かな大自然は、古くより県民の心の故郷として親しまれてきました。山々から流れる清流は、貴重な動植物をはじめ様々な生物を育み、都会で疲れた心と身体を癒す沖縄の桃源郷として人々の心を潤しています。

古くより山紫水明の地と言われ、豊かな自然環境を有する名護市は、三方を名護湾、羽地内海、太平洋の紺碧の海に面し緑深い山々に抱かれた名護市。この恵まれた自然を生かした観光、農業、漁業などの各種産業の充実を図り、人材育成を含めた就労促進のための事業を展開し、市民参加型の人的交流や情報の発信を積極的に推進していく魅力にあふれたまちづくりを助めています。



やんばる物産センター



ゴーヤー シークワサー タンカン 菊 かぼちゃ 勝山シークワサー



**宜野座村**の基幹産業である農業は、近代的農業施設・機械設備と最新の技術を駆使して生産性の高い安定した経営が行われている。特産物の馬鈴薯と菊、蘭等の花卉及びマンゴー等の熱帯果樹、肉用牛の産地が形成され、生産が大幅に拡大し、県内外への出荷が盛んに行われており更に基幹産物のさとうきびは輪作体系と間作体系の確立により、農業生産の特化と拡大が進展している。漁業は、本村の沿岸に広がる豊かな珊瑚礁海域を中心に、人工漁礁を設置してのパヤオ漁やウニ、モズクなどの有用水産動植物の種苗の生産、放流、育成などの資源維持培養型、いわゆる「つくり育てる」漁業が展開されている。

このような産業の活性化の進展が、若い人々や継承者の定着を促進し、村内に活気と新たな発展のエネルギーをもたらしている。緑に覆われた森林、清冽な流水、変化に富む海岸線など、本村の自然環境は、全村公園化の構想の推進と村民の努力とが相まって、的確に保全されている。この自然環境は適切な管理の下に、住宅、公園、緑地、環境衛生施設、生活排水施設等並びに農業、漁業、観光等、村民の生活・生産基盤として整備され、活用されている。その結果、村民は安全で、快適性・利便性に富んだゆとりある住環境の下で、自然とふれあひながら楽しく暮らしている。



紅じゃが



ジャガメン



イチゴ



海ぶどう



ペペリーフ



クルマエビ

**恩納村**は、沖縄本島のほぼ中央部西海岸側に位置し、面積が50.8km<sup>2</sup>で南北に27.4km、東西4.2kmと細長い形をしており、うるま市石川地区と隣接する部分は沖縄本島の東西に最も狭い地域にあたります。40kmに及ぶ起伏に富んだ海岸線は沖縄海岸国定公園に指定され、大型リゾートホテルが建ち並び年間250万人もの観光客が訪れる県内有数のリゾート地として発展してきました。幾つもの青が織りなす海は、訪れる人に癒やしを与えると同時にモズクやアーサ・海ぶどう（陸上養殖）の養殖がおこなわれるなど本村の貴重な資源となっています。農産物では、パッションフルーツやアテモヤ・花卉・切り葉・観葉植物が生産され、恩納店を中心とした緑深い小高い丘には、沖縄科学技術大学院大学が2012年に開学し、本村にも関係の深いサンゴの全ゲノム解読などの世界的成果を出しています。友好姉妹村である長野県川上村と連携した「シンカ・プロジェクト」は両村の新たな産業創出やブランド化の確立、収益源の向上を目的とし、農業を核とした友好交流を行っています。「青と緑が織りなす活気あふれる恩納村」を将来像に、サンゴの再生事業や農地保全事業による豊かな自然環境の保全と再生に向けて、村民が一丸となった取組を進めています。



珊瑚養殖



パッションフルーツ



アテモヤ



ドラゼナ(糖菓類)



小菊



海ぶどう



アーサ



モズク

**金武町**の農業は、キャンプ・ハンセン基地の建設で多くの優良地が接収され、一時期大きく減退しました。しかし、今日は土地改良など農業の基盤整備が進み、また若年農業従業者による熱帯果実や花卉などの栽培が盛んに行われるようになり、専業農家も増え活気を取り戻しつつあります。耕種部門では花卉が一番多く次いで、野菜、さとうきびとなっています。近年は、田芋・水稲・果樹なども増加傾向にあります。畜産部門では豚が最も多く、次いで鶏卵・乳用牛となっています。

金武町の漁業の主な漁法は、刺し網・一本釣り・はえ縄・定置網・海面養殖などです。魚種別にみると、マグロ類・ブダイ類・ハタ類・その他魚類を中心とした生産が主体となっていますが、他に、イカ類・タコ類・海藻類なども生産されています。近年、パヤオ操業の普及により漁船等が大型化したため、漁港施設の整備拡張、漁業施設の整備等を進めています。



金武町の地酒



金武町の地酒



金武 たいもパイ



田芋チーズケーキ



田んぼフェスタ

**伊江村**は、本部半島の北西約9kmの洋上に位置する離島です。島の中央にはシンボルの城山（ぐすくやま）がそびえ立ち、標高172mの頂上から沖縄本島や周辺の島々が見渡せ、360度の絶景は格別です。北海岸は高さ60mの断崖絶壁が連なり、島の東側にはエメラルドグリーンに輝く伊江ビーチが広がります。本部港からわずか30分の船旅で多くの観光客や、近年では民泊体験で人気を集め、県内外から約5万人の修学旅行生が島を訪れます。

主な産業は農業や漁業など第一次産業で成り立っており、輪菊や冬瓜、島らっきょうなど7品目が県の拠点産地に認定されています。また、農産物や海産物の加工品も多く、特産品の品揃えも豊富です。



伊江村全景



肉用牛



テッポウユリ



ハイビスカス



輪菊(大菊)



島らっきょう



とうがん



ジーマーミー



モンステラ

**伊平屋村**は、沖縄県の最北端で、東シナ海洋上に浮かぶ離島村です。北緯27.2度、東経127度58分に位置し、那覇市から北方に117km、フェリー発着の今帰仁村運天港より41.1kmの距離にあります。

村は伊平屋島(面積20.66km<sup>2</sup>、周囲34.23km)と、野甫大橋でつながれた野甫島(1.06km<sup>2</sup>、4.8km)の2つの島からなり、旧名・前泊・我喜屋・島尻・野甫の5つの字に分かれています。

年間を通じて安定した温暖気候で、水産業・農業を基幹産業としています。近年、村の活性化を図るために、島の自然や歴史文化等の地域資源を活用した体験型観光振興に力を入れ、様々な取り組みを展開しています。



ハシルー上で阿麻和利と護佐丸が太刀で切り結ぶ



一口黒糖



モズク麺



モズク



あおさ



伊平屋村の地酒

**伊是名村**は、沖縄本島の北方、北緯26度56分30秒、東経127度56分35秒に位置し、総面積は15.42㎡で有人島の伊是名島のほか、現在は無人島の具志川島、屋那覇島、降神島の4島から成り立っています。伊是名島はほぼ中央を100mから120mの山岳が連なり、これを分水嶺として海岸線に緩やかな勾配をもって農耕地が広がっています。集落は海岸沿いに発展し、南に伊是名、西に勢理客、北に内花、東に諸見、仲田の5ヵ字の集落からなっています。また、伊是名集落と勢理客集落はサンゴの石垣、フクギの並木、そして伝統的な赤瓦の屋根など、沖縄ならではの風景が多く残っています。

豊かな海、そして豊富な水に恵まれている伊是名島では、水産物や農産物を生かした特産品づくりが意欲的に行われています。特に、村の主要水産物である「もずく」養殖は近年、伊是名島ならではの収穫方法として漁場の特性を活かし、浅瀬で養殖した完熟前の「早摘みもずく」として冷蔵(チルド)したまま全国へ出荷されています。

伊是名村では、現在も数々の伝統行事が残っています。その多くは、農家が五穀豊穡を願うものであったり、海人たちの航海安全祈願や大漁祈願であったりしたのが始まりでした。時代の変化と共に風化していくことの多い伝統行事ですが、本村では、その多くがそのまま継承され、村民の生活の中に息づいており、故郷に対する愛情と誇りを育てることに貢献しています。



もずくようかん



早摘み生もずく



尚円みそ



島産米・尚円の里



伊是名村の地酒



国頭村ミニ情報



やんばる学びの森



やんばる学びの森落成式



辺戸岬



ヤンバルクイナ展望台



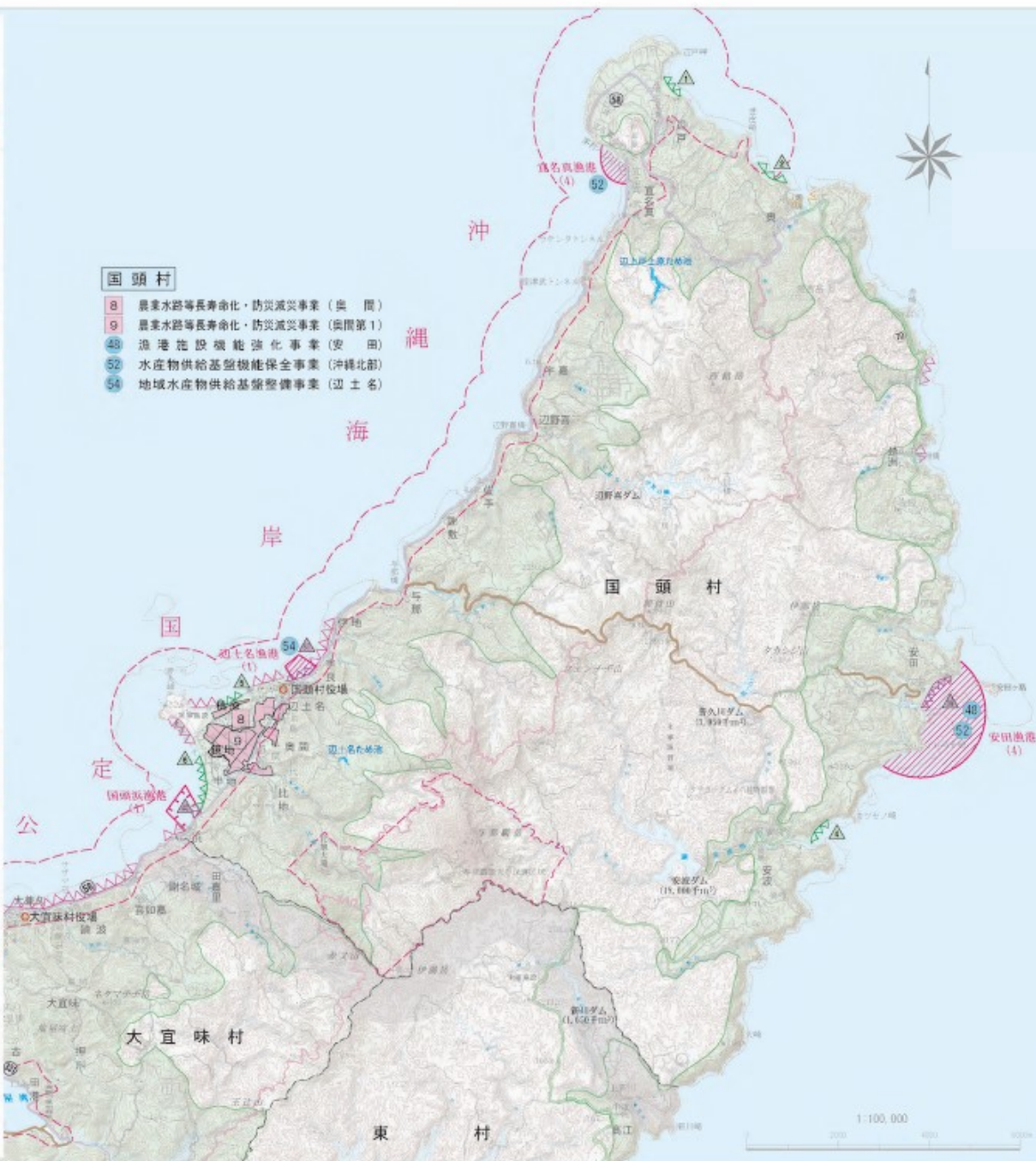
ゆいゆい国頭



茅打ちパンタ



奥やんばるの里



- 国頭村**
- 8 農業水路等長寿命化・防災減災事業 (奥 間)
  - 9 農業水路等長寿命化・防災減災事業 (奥間第1)
  - 48 漁港施設機能強化事業 (安田)
  - 52 水産物供給基盤機能保全事業 (沖縄北部)
  - 54 地域水産物供給基盤整備事業 (辺土名)



ふるさと百選24年度認定 国頭村 (与那)



海岸保全施設整備事業 (高潮) 安田地区 (完成後)

**凡 例**

(No)	県 営 事 業
(No)	国 体 営 事 業
(No)	ほ場の整備
(No)	農道の整備
(No)	用排水施設の整備
(No)	農地の防災・保全
(No)	農村の総合整備
(No)	漁業・漁港及び漁業関係施設の整備
(No)	農 管 理 港 港 区 域
(No)	市町村管理 漁港区域
(No)	海岸保全区域(道庁管轄)
(No)	海岸保全区域(水産庁管轄)
(No)	海岸保全区域(環境省管轄)
(No)	海岸保全区域(国土交通省管轄)
(No)	農 業 地 域
(No)	ダ ム
(No)	国 道 港
(No)	主要地方道
(No)	県 道
(No)	広域基幹林道
(No)	自然公園

**海岸保全区域一覧表 (農水省所管)**

水産庁所管 (m)			農水省振興局所管(県管理) (m)		
番号	海岸名	延長	番号	海岸名	延長
△	安 田	1,280	△	辺 戸	645
△	辺 土 名	443	△	奥世波原	760
△	国 頭 岬	518	△	安 波	210
			△	辺 土 名	1,175
			△	浜	1,153

大宜味村ミニ情報



道の駅



きゆな牧場



芭蕉布会館



ねろめ食堂



結の浜



大保ダム



県営通作条件整備事業  
(島の上3期) H24完了

大宜味村

51 水産物供給基盤機能保全事業(塩屋)

大宜味村

東村

44 漁村地域整備交付金事業(東、慶徳次)

海岸保全区域一覧表(農水省所管)

水産庁所管 (m)		農村振興局所管(県管理) (m)	
番号	海岸名延長	番号	海岸名延長
東村管理	慶徳次 1,306	慶徳次	1,840
大宜味村管理	塩屋 780		

凡例	
	県営事業
	団体営事業
	ほ場の整備
	農道の整備
	用排水施設の整備
	農地の防災・保全
	農村の総合整備
	漁港・漁場及び漁村全体の整備
	農産物集荷地区管理
	漁業安全区域(漁村振興局管)
	漁業安全区域(水産庁管)
	漁業安全区域(農水省管)
	漁業安全区域(国土省管)
	農産地域
	ダム
	国
	主要地方道
	県道
	広域基幹林道
	自然公園

東村ミニ情報



ツツジ園



ヒルギ公園



農業体験



総合農産加工施設



パイン街詰 ライン



サンライズひがし



山と水の生活博物館



伊江村ミニ情報



みるさと百瀬25年度競走(伊江村(伊江漁港))



伊江島



伊江島(夕陽)



湧出



ゆり



らっきょう畑と城山



一周マラソン

本部町ミニ情報



かつお一本釣り



カープチャー出荷式



さくら祭り



備瀬のフクギ並木



みかんの里



備瀬フクギ屋



田空の駅 はーそー



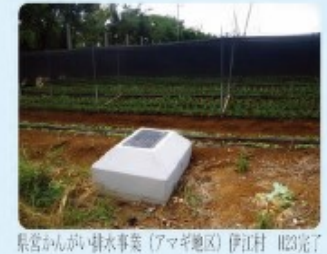
- 伊江村**
- 西崎漁港 (1)
  - 具志漁港 (1)
- ② 水利施設整備事業(伊江東部)
  - ③ 水利施設整備事業(三ノ丸・野島)
  - ④ 水利施設整備事業(真野・真西)
  - 10 農業水路等長寿命化・防災減災事業(伊江)
  - 20 農地保全整備事業(川平第2)
  - 21 農地保全整備事業(フナズ)
  - 23 農地保全整備事業(東江上第1)
  - 24 農地保全整備事業(東江上第2)
  - 25 農業基盤整備促進事業(西部西)
  - 29 農業基盤整備促進事業(東江上第3)

**凡 例**

	農 業 事 業
	国 道 線 路
	保 護 の 整 備
	農 道 の 整 備
	用 途 水 施 設 の 整 備
	農 地 の 防 災 ・ 保 全
	農 村 の 整 合 整 備
	漁 業 振 興 以 及 漁 民 生 活 支 援 事 業
	農 業 振 興 振 興 振 興 振 興 振 興 振 興
	海 岸 保 全 区 域(農 業 振 興 振 興)
	海 岸 保 全 区 域(水 産 振 興 振 興)
	海 岸 保 全 区 域(水 産 振 興 振 興)
	海 岸 保 全 区 域(水 産 振 興 振 興)
	農 業 振 興 振 興 振 興 振 興 振 興
	ダ ム
	国 道
	主 要 地 方 道
	県 道
	広 域 基 幹 線 道
	自 然 公 園

**海岸保全区域一覧表(農水省所管)**

水産庁所管 (m)			農林振興局所管(県管理)(m)		
番号	海岸名	延長	番号	海岸名	延長
本部町管理					
▲	浜崎	152	▲	具志堅	1,680
▲	新里	926	▲	備瀬	1,560
			▲	西崎	1,180



泉宮かんがい排水事業(アマギ地区)伊江村 H23完了

本部町

- 27 農業基盤整備促進事業(新里)
- 32 ため池等整備事業(伊豆味かみ)
- 33 ため池等整備事業(伊豆味)
- 42 地域農業水利施設ストックマネジメント事業(瀬底)



果樹水質保全対策事業(本部町第1地区)本部町 H23完了



恩納村ミニ情報



ふるさと百選25年度認定 恩納村(名産品)



ふれあい体験学習施設



恩納海浜公園ナビービーチ



県民の森



真栄田岬



おんなの駅



博物館



水産物供給基盤整備事業 瀬良垣漁港(R21完了)



農山漁村活性化プロジェクト支援交付金 安富村地区(22完了)

- 恩納村**
- 11 農業水路等長寿命化・防災減災事業 (高瀬武原)
  - 36 農業集落排水事業 (効果促進) (恩納第1)
  - 37 農業集落排水事業 (効果促進) (恩納第2)
  - 41 農業集落排水事業 (山田)
  - 43 地域農業水利施設ストックマネジメント事業 (恩納)
  - 55 地域水産物供給基盤整備事業 (恩納)



海岸保全区域一覧表(農水省所管)

水産庁所管 (m)			農林漁業局所管(県管理) (m)		
番号	海岸名	延長	番号	海岸名	延長
<b>恩納村管理</b>					
▲	瀬良垣	220	▲	安富垣	1,035
▲	恩納	479	▲	瀬良垣	220
▲	前兼久	250			

**凡例**

- (No) 港湾事業
- (No) 団地営事業
- 緑色の整備
- 緑色の整備
- 用排水施設の整備
- 農地の防災・保全
- 農村の総合整備
- 漁業・水産物供給基盤整備の整備
- 漁業管理 漁港区域
- 漁業安全区域(漁港管理)
- 漁業安全区域(水産庁所管)
- 漁業安全区域(農水省所管)
- 農地安全区域(水産庁所管)
- 農地安全区域(農水省所管)
- 農地安全区域(水産庁所管)
- 農地安全区域(農水省所管)
- 農地安全区域(水産庁所管)
- 農地安全区域(農水省所管)
- ダム
- 国
- 主要地方道
- 県道
- 市道
- 山域基幹林道
- 自然公園



- 金武町**
- 35 農業集落排水事業(経経工)
  - 39 農業集落排水事業(伊芸)
  - 40 農業集落排水事業(効果促進)(並里・金武)

- 宜野座村**
- 5 水質保全対策事業(精土流出防止型)(宜野座村第5)
  - 7 水質保全対策事業(精土流出防止型)(垣ノ外)
  - 13 農業水路等長寿命化・防災減災事業(鍋川)
  - 28 農業基盤整備促進事業(松田)

**海岸保全区域一覧表(農水省所管)**

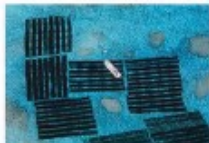
水産庁所管 (m)			農村振興局所管(県管理) (m)		
番号	海岸名	延長	番号	海岸名	延長
宜野座村管理			▲	宜野座	1,070
▲	宜野座	880	▲	金武	1,280
▲	漢那	376			

**凡 例**

○	農 業 事 業
□	団 体 営 事 業
■	ほ 場 の 整 備
■	農 道 の 整 備
■	用 排 水 施 設 の 整 備
■	農 地 の 防 災 ・ 保 全
■	農 村 の 配 合 整 備
■	漁 業 漁 港 及 び 漁 船 係 留 施 設 の 整 備
■	漁 管 轄 漁 港 区 域
■	漁 港 係 留 区 域(農 村 振 興 局 所 管)
■	漁 港 係 留 区 域(水 産 庁 所 管)
■	漁 港 係 留 区 域(港 湾 局 所 管)
■	漁 港 係 留 区 域(水 産 庁 所 管)
■	漁 港 係 留 区 域(水 産 庁 所 管)
■	農 業 地 域
■	ダ ム
■	国 道
■	主 要 地 方 道
■	農 道
■	広 域 基 幹 林 道
■	自 然 公 園



伊平屋村ミニ情報



ふるさと百選24年度認定 伊平屋村(伊平野)



念頭平松



クマヤ洞窟



クバ山



ヤヘー岩



ムーンライトマラソン

伊平屋村

- 1 水利施設整備事業(伊平屋北部)
- 12 農業水路等長寿命化・防災減災事業(上之川)
- 22 農地保全整備事業(田名東部)
- 30 たため池等整備事業(谷川)
- 45 漁村地域整備交付金事業(伊平野・田名)



県営経営体育成基盤整備事業 我喜原地区027完了



伊是名村ミニ情報



ふるさと百選24年度認定 伊是名村(勢理客)



尚円王公園



みほそ所



マッテラの浜



銘苅家



サムレー道



グスク

伊是名村

- 6 水質保全対策事業(耕土流出防止型)(伊是名西部)
- 19 通作条件整備事業(点検診断)(伊是名西部)
- 38 農業集落排水事業(伊是名西部)
- 47 漁港海岸事業(伊是名西部)
- 53 地域水産物供給基盤整備事業(伊是名)



県管かんがい排水事業 伊是名東部地区023完了